



さまざまな業種の参加者たちがグループワークを行いました

考え方の幅も人脈も広がる研修

異業種交流のための研修会開催

特別養護老人ホームひろやす荘地域交流ホールで10月17日、町での今後の活動につなげるための交流の場として「異業種交流のための研修会」を開催しました。

研修には、ボランティア団体や町内事業所に勤務する人など約90人が参加。ご近所福祉クリエイターの酒井保さんによる講演やグループワークが行われました。

参加者の1人は、「他業種の人との異なる視点からの意見を聞き、今後の参考になった」と感想を話しました。

この研修会は、今後も継続して開催していきます。

私たちの健康は私たちの手で

町食生活改善推進員が地域サロンを開催

小池秋永公民館で10月21日、町食生活改善推進員による地域サロンが開催されました。

食生活改善推進員は、食事や運動に関する出前講座や定例学習会をボランティアで行っている人たちで、男性限定の料理教室「男子ごはん」、小中学校での防災教室や郷土料理教室などの活動を行っています。

この日は、煮物から野菜スープへのアレンジを実習し、参加者同士楽しくおしゃべりしながら、完成品を試食しました。



煮物からアレンジした野菜スープに舌鼓



津軽三味線と歩んできた人生を演奏を交えながら話す高崎さん

町男女共同参画推進事業を開催

津軽三味線演奏家 高崎裕士さん記念講演会

保健福祉センターで11月17日、町男女共同参画社会推進懇話会主催の推進事業が開催されました。

講師の津軽三味線演奏家高崎裕士さんは、「津軽三味線とともに歩んできた四半世紀－軌跡－」の演題で、家庭で学んだ礼儀作法、津軽三味線を始めたきっかけ、三味線のルーツや演奏家によって音色が変わることなどを話しました。

演奏を交えながらの講演に、満員となった会場の聴衆は、真剣に聞き入っていました。

Best Smile
今月のベスト笑顔

